令和7年 労働者死傷病報告受理件数表

令和7年4月末現在群 馬 労 働 局

									群 馬	" " '	期 同
業種別	署別	高崎	前橋	桐生	太田	沼田	藤岡	中之条	群馬局計	前年同期	増減
製 造	業	28	74	14	57	6	1 10		1 189	1 180	9
食料品製油	造 業	10	28	3	11		4		56	54	2
建設	業	13	16	2	9	3	2	1	46	2 55	-2 -9
木 造 家 屋 建 築 工 事	量 等 事 業	2	1		1		1		5	7	-2
運輸交通	業	8	42	2	27	3	1	1	84	1 104	-1 -20
道路貨物運	送業	6	41	2	26	2	1	1	79	1 97	-1 -18
林	業			1		1 1			1 2	2	1
小 売	業	17	34	5	6	6	2	1	71	1 58	-1 13
社会福祉施	設	13	11	5	7	1	2		39	53	-14
接客娯楽	業	5	8	1	4	1 17	1	7	1 43	55	1 -12
飲食	店	3	3	1	3	3		1	14	22	-8
上記以外の事	業	22	1 66	6	16	8	6	5	1 129	1 117	12
清掃・と言	畜 業	3	12	2	3	3			23	1 19	-1 4
計		106	1 251	36	126	2 45	1 24	15	4 603	6 624	-2 -21
前年同期		1 120	1 237	1 35	1 143	1 40	1 17	32	6 624		
増減	<u> </u>	-1 -14	14	- <u>1</u> 1	-1 -17	1 5	7	-17	-2 -21		

災害の種類別

	害の種類別・署別	高崎	前橋	桐生	太田	沼田	藤岡	中之条	群馬局計	前年同期	増減
事故の型別	墜落・転落	10	45	2	18	1 7		1	1 83	4 99	-3 -16
	転 倒	37	69	12	35	18	11	7	189	173	16
	はさまれ・ 巻き込まれ	15	31	7	19	4	5		81	68	13
	切れ・こすれ	3	20	3	10	1	1		38	32	6
	動作の反動・ 無理な動作	13	32	4	21	3	2	3	78	93	-15
起因物別	建設機械等	1	4		3				8	2	6
	食品加工用機械		8		1		1		10	13	-3
	トラック	4	22	2	16			2	46	54	-8
外	・国人の災害	9	17	4	21	1	1		53	48	5
建	設公共工事の災害	1	3	1	2	1		1	9	9	

- 注1 この表は、死亡及び休業4日以上の労働者死傷病報告を集計しています。
 - 2 各項目の下欄は死傷者数合計、上欄は死亡者数で下欄の数の内数です。
 - 3 下の表は災害の種類別で、特に項目を設定して集計しています。
 - 4 新型コロナウイルス感染症のり患による労働災害を除いたもの。

別表 新型コロナウイルス感染症へのり患による労働災害発生状況 (業種別内訳)

令和7年4月末 群馬労働局

業種	令和7年 令和6年		対前年	
未 住 	死傷者数	増減(人)		
製造業			0	
鉱業			0	
建設業			0	
交通運輸事業			0	
陸上貨物運送事業			0	
港湾運送業			0	
林業			0	
農業・畜産・水産業			0	
商業	1	1	0	
うち小売業	1	1	0	
金融・広告業			0	
通信業			0	
保健衛生業	44	180	-136	
うち医療保健業	13	81	-68	
うち社会福祉施設	31	99	-68	
接客娯楽業		2	-2	
うち飲食店		2	-2	
清掃・と畜業			0	
警備業			0	
その他	0	0	0	
全業種計	45	183	-138	

[※] 労働者死傷病報告により作成

令和7年 死亡災害事例

令和7年4月末現在 群 馬 労 働 局

					肝 内 フ	り 倒 月
番号	発生月 発生時間帯 事業場規模	年 齢職種	災害のあらまし	業種	事故の型別	起因物別
1	1月 11時頃 30~49人	60歳代	市道沿いの工事現場で交通誘導を行っていたと ころ、走行してきた軽乗用車にはねられた。	警備業	交通事故	乗用車・バス・バイク
2	2月 13時頃 1~9人	40歳代作業員	かかり木となっていた胸高直径35cm、樹高18mの楢の木を処理するため、かかられている桜の木をチェーンソーで伐倒したところ、楢の木が予定とは異なった方向に倒れ、下敷きになった。	木材伐出業	激突され	立木等
3	3月 15時頃 100~299人	70歳代作業員	工場の敷地内にて、標識ポール(高さ6.3m)を立てて、設置状態の確認を行っていたところ、同ポールの変位を測定するために立てていた計測用の角柱(高さ5.6m)が強風により倒れ、被災者に激突した。	その他の金属製品製造業	崩壊・倒壊	その他の環境等
4	4月 8時頃 100~299人	70歳代 作業員	スキー場において、コース点検中(最大傾斜32°)の被災者がコース内をうつ伏せに倒れて滑り落ちている様子をリフト係員が発見した。 平地で止まった被災者に同係員が声をかけるも意識はなく、医療機関に搬送されたが死亡した。	その他の接客娯楽業	2メートル 以上からの 墜落・転落	その他の環境等

注)記述内容は上記期日時点の情報を取りまとめたものであり、今後、変更になる可能性があります。